

本 工 事 数 量 集 計 表

八条山公園他遊具撤去工事（八条山公園）

No. 1

[illegible]

本 工 事 数 量 集 計 表

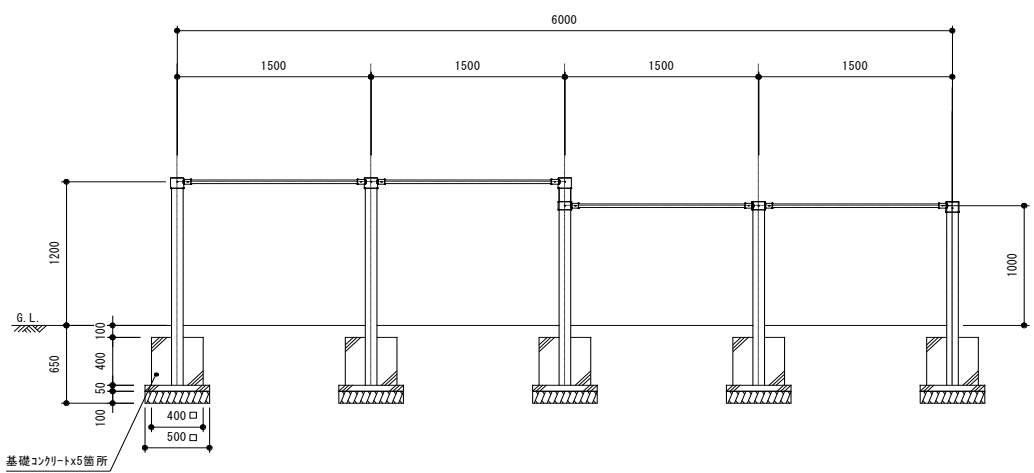
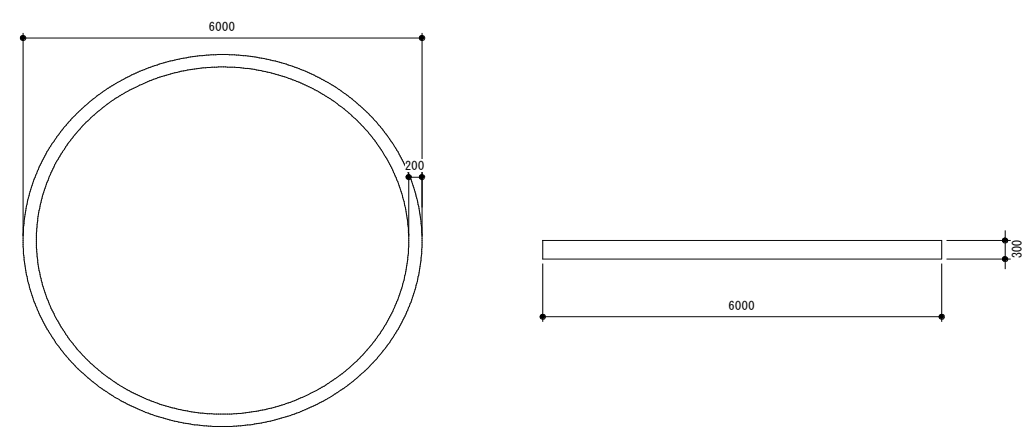
八条山公園他遊具撤去工事（あけぼの公園）

No. 2

[illegible]

[illegible]

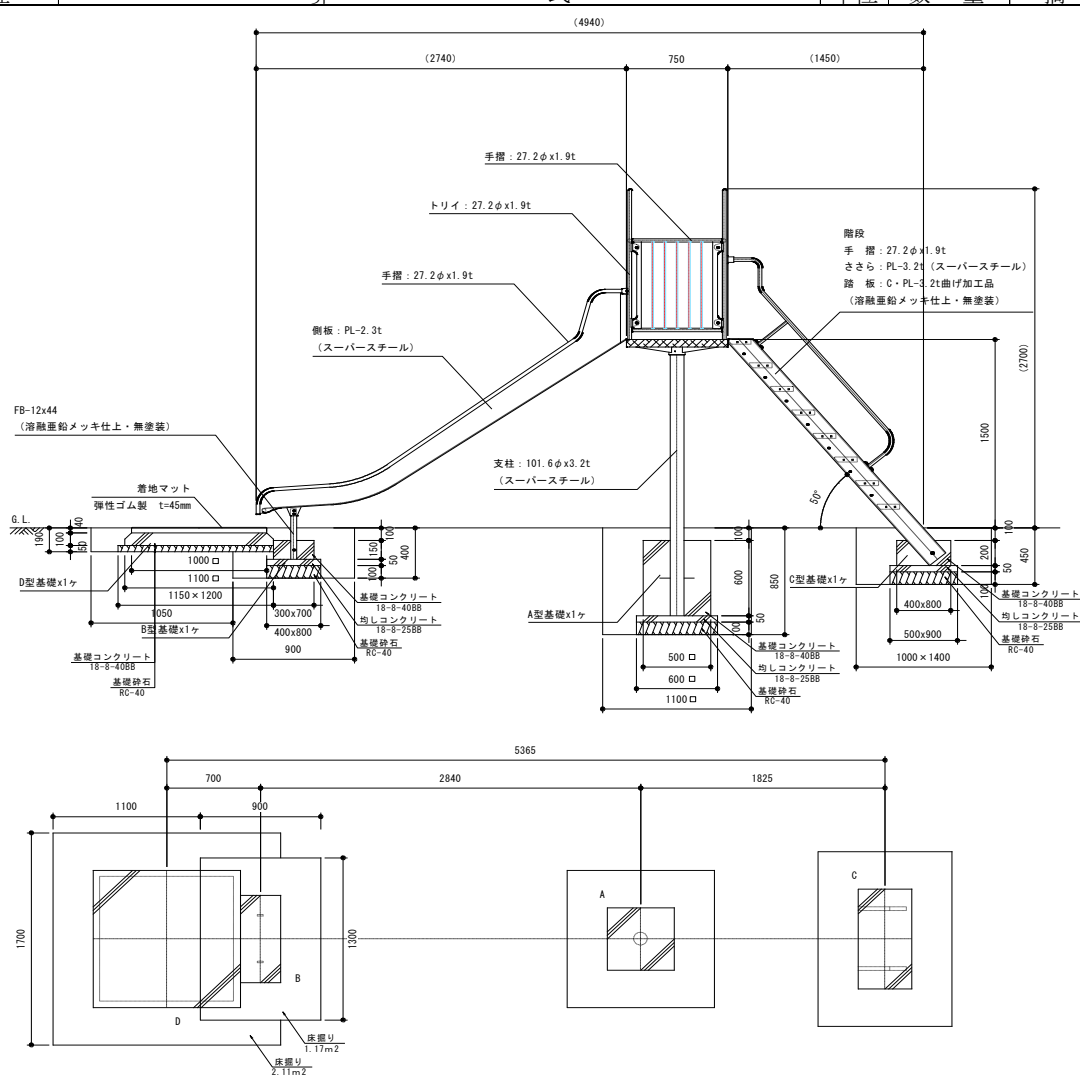
[illegible]

あけぼの公園 鉄棒		数量計算書			1. 0式当り
工 種	算 式	単位	数 量	摘 要	
参考図面 鋼材重量80kg想定					
					
基礎コンクリート	$0.40 \times 0.40 \times 0.40 \times 5 = 0.320$	m3	0.32		
床掘り	$0.40 \times 0.40 \times 0.10 \times 5 = 0.080$	m3	0.08		
埋戻し	$0.40 \times 0.40 \times 0.50 \times 5 = 0.400$	m3	0.40		
あけぼの公園 砂場		数量計算書			1. 0式当り
工 種	算 式	単位	数 量	摘 要	
参考図面					
					
基礎コンクリート	$(\pi / 4 \times 6.0^2 - \pi / 4 \times 5.6^2) \times 0.30 = 1.093$	m3	1.09		
埋戻し	$(\pi / 4 \times 6.0^2 - \pi / 4 \times 5.6^2) \times 0.30 = 1.093$	m3	1.09		

すべり台

数量計算書

10基当り

工 種	算 式	単位	数 量	摘 要
				
すべり台	H=1500 1.0*10	基	10.0	
着地マット	弾性ゴム製 t=45mm 1.0*10	枚	10.0	
基礎コンクリート	18-8-40BB (1.1*1.1*0.1+0.3*0.7*0.15+0.5*0.5*0.6+0.4*0.8*0.2)*10=3.665	m3	3.67	
型枠	(1.1*0.1*4+(0.3+0.7)*0.15*2+0.5*0.6*4+(0.4+0.8)*0.2*2)*10=24.200	m2	24.20	
均しコンクリート	18-8-25BB (0.4*0.8*0.05+0.6*0.6*0.05+0.5*0.9*0.05)*10=0.565	m3	0.57	
均し型枠	((0.4+0.8)*0.05*2+0.6*0.05*4+(0.5+0.9)*0.05*2)*10=3.800	m2	3.80	
基礎砕石	t=5cm 1.2*1.15*10=13.800	m2	13.80	
基礎砕石	t=10cm (0.4*0.8+0.6*0.6+0.5*0.9)*10=11.300	m2	11.30	
床掘り	(2.11*0.19+1.17*0.4+1.1*1.1*0.85+1.0*1.4*0.45)*10=25.274	m3	25.27	
埋戻し	25.274-(3.665+0.565+13.8*0.05+11.3*0.1+1.0*1.0*0.04*10)=18.824	m3	18.82	

数量計算書

○複合遊具(大)

擬木	呼び径 (mm)	直径 (mm)	$\pi/4$	部材長 (m)	数量 (本)	呼び径 (mm)	直径 (m)	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	全体容量 (m3)	鋼管容量 (m3)	差引/Co殻 (m3)
①	φ 150	0.1500	0.785	4.85	6	φ 101.6	0.1016	10.1	293.9	0.514	0.236	0.278
②	φ 130	0.1300	0.785	4.36	2	φ 89.1	0.0891	8.79	76.6	0.116	0.054	0.062
③	φ 100	0.1000	0.785	1.41	6	φ 60.5	0.0605	5.31	44.9	0.066	0.024	0.042
④	φ 125	0.1250	0.785	2.45	2	φ 76.3	0.0763	7.47	36.6	0.060	0.022	0.038
⑤	φ 125	0.1250	0.785	1.80	1	φ 76.3	0.0763	7.47	13.4	0.022	0.008	0.014
⑥	φ 125	0.1250	0.785	3.35	2	φ 76.3	0.0763	7.47	50.0	0.082	0.031	0.051
⑥'	φ 125	0.1250	0.785	0.80	1	φ 76.3	0.0763	7.47	6.0	0.010	0.004	0.006
⑦	φ 125	0.1250	0.785	2.05	2	φ 76.3	0.0763	7.47	30.6	0.050	0.019	0.031
⑧	φ 125	0.1250	0.785	3.25	4	φ 76.3	0.0763	7.47	97.1	0.159	0.059	0.100
⑨	φ 125	0.1250	0.785	1.41	2	φ 76.3	0.0763	7.47	21.1	0.035	0.013	0.022
⑩	φ 100	0.1000	0.785	3.56	2	φ 60.5	0.0605	5.31	37.8	0.056	0.020	0.036
⑪	φ 27.2	0.0272	0.785	6.91	2		0.0272	1.68	23.2			
⑫	φ 42.7	0.0427	0.785	1.85	2		0.0427	3.38	12.5			
⑬	φ 42.7	0.0427	0.785	1.00	6		0.0427	3.38	20.3			
⑭	φ 27.2	0.0272	0.785	0.90	18		0.0272	1.68	27.2			
⑮	φ 42.7	0.0427	0.785	2.12	6		0.0427	3.38	43.0			
⑯	□200*125			1.00	6	□150*75		9.94	59.6	0.150	0.068	0.082
⑰	φ 100.0	0.1000	0.785	2.12	2	φ 60.5	0.0605	5.31	22.5	0.033	0.012	0.021
⑱	φ 100.0	0.1000	0.785	1.75	6	φ 60.5	0.0605	5.31	55.8	0.082	0.030	0.052
972.1kg										0.835m3		

基礎コンクリート

F-1	$(0.6*0.3-0.0272^2*0.785)*0.2=0.036$	0.036
F-2	$(0.8*0.3-0.0427^2*0.785)*0.3=0.072$	0.072
F-3	$(0.6*0.6-0.150^2*0.785)*0.6*10=2.054$	2.054
F-4	$(0.5*0.5-0.125^2*0.785)*0.5*8=0.951$	0.951
F-5	$1.0*0.4*0.4=0.160$	0.160
F-6	$0.8*0.4*0.3=0.096$	0.096
F-7	$0.6*0.4*0.4*2=0.192$	0.192
		3.561m3

ガス切断工

①	2回	6本	12
②	1回	2本	2
④	1回	2本	2
⑥	1回	2本	2
⑧	1回	4本	4
⑩	1回	2本	2
⑪	3回	2本	6

30回

○複合遊具(小)

擬木	呼び径 (mm)	直径 (mm)	$\pi/4$	部材長 (m)	数量 (本)	呼び径 (mm)	直径 (m)	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	全体容量 (m3)	鋼管容量 (m3)	差引/Co殻 (m3)
①	φ 70	0.0700	0.785	1.00	5	φ 42.7	0.0427	3.38	16.9	0.019	0.007	0.012
②	φ 100	0.1000	0.785	1.98	2	φ 60.5	0.0605	5.31	21.0	0.031	0.011	0.020
③	φ 150	0.1500	0.785	1.30	2	φ 101.6	0.1016	10.1	26.3	0.046	0.021	0.025
④	φ 150	0.1500	0.785	3.65	1	φ 101.6	0.1016	10.1	36.9	0.064	0.030	0.034
⑤	φ 120	0.1200	0.785	2.80	4	φ 76.3	0.0763	7.47	83.7	0.127	0.051	0.076
⑥	φ 120	0.1200	0.785	2.10	2	φ 76.3	0.0763	7.47	31.4	0.047	0.019	0.028
⑦	φ 120	0.1200	0.785	1.80	3	φ 76.3	0.0763	7.47	40.3	0.061	0.025	0.036
⑧	φ 120	0.1200	0.785	0.85	2	φ 76.3	0.0763	7.47	12.7	0.019	0.008	0.011
⑨	φ 100	0.1000	0.785	1.55	2	φ 60.5	0.0605	5.31	16.5	0.024	0.009	0.015
⑩	φ 120	0.1200	0.785	0.60	2	φ 76.3	0.0763	7.47	9.0	0.014	0.005	0.009
⑪	φ 120.0	0.1200	0.785	0.80	4	φ 76.3	0.0763	7.47	23.9	0.036	0.015	0.021
⑫	φ 100.0	0.1000	0.785	1.00	2	φ 60.5	0.0605	5.31	10.6	0.016	0.006	0.010
⑬	φ 120.0	0.1200	0.785	1.00	4	φ 76.3	0.0763	7.47	29.9	0.045	0.018	0.027

359.1kg

0.324m3

基礎コンクリート

①	$(0.3*0.3-0.034^2*0.785)*0.2*2=0.036$	0.036
②	$(0.4*0.4-0.12^2*0.785)*0.5*2=0.149$	0.149
③	$(0.5*0.3-0.10^2*0.785)*0.3*2=0.085$	0.085
④	$(0.5*0.5-0.12^2*0.785)*0.5*4=0.477$	0.477
⑤	$(0.7*0.4-0.10^2*0.785*2)*0.2=0.053$	0.053
⑥	$(0.9*0.4-0.12^2*0.785*2)*0.3=0.101$	0.101
⑦	$(1.3*0.4-0.12^2*0.785*3)*0.5=0.243$	0.243
		1.144m3

ガス切断工

④	1回	1本	1
⑤	1回	4本	4
⑥	1回	2本	2
		7回	

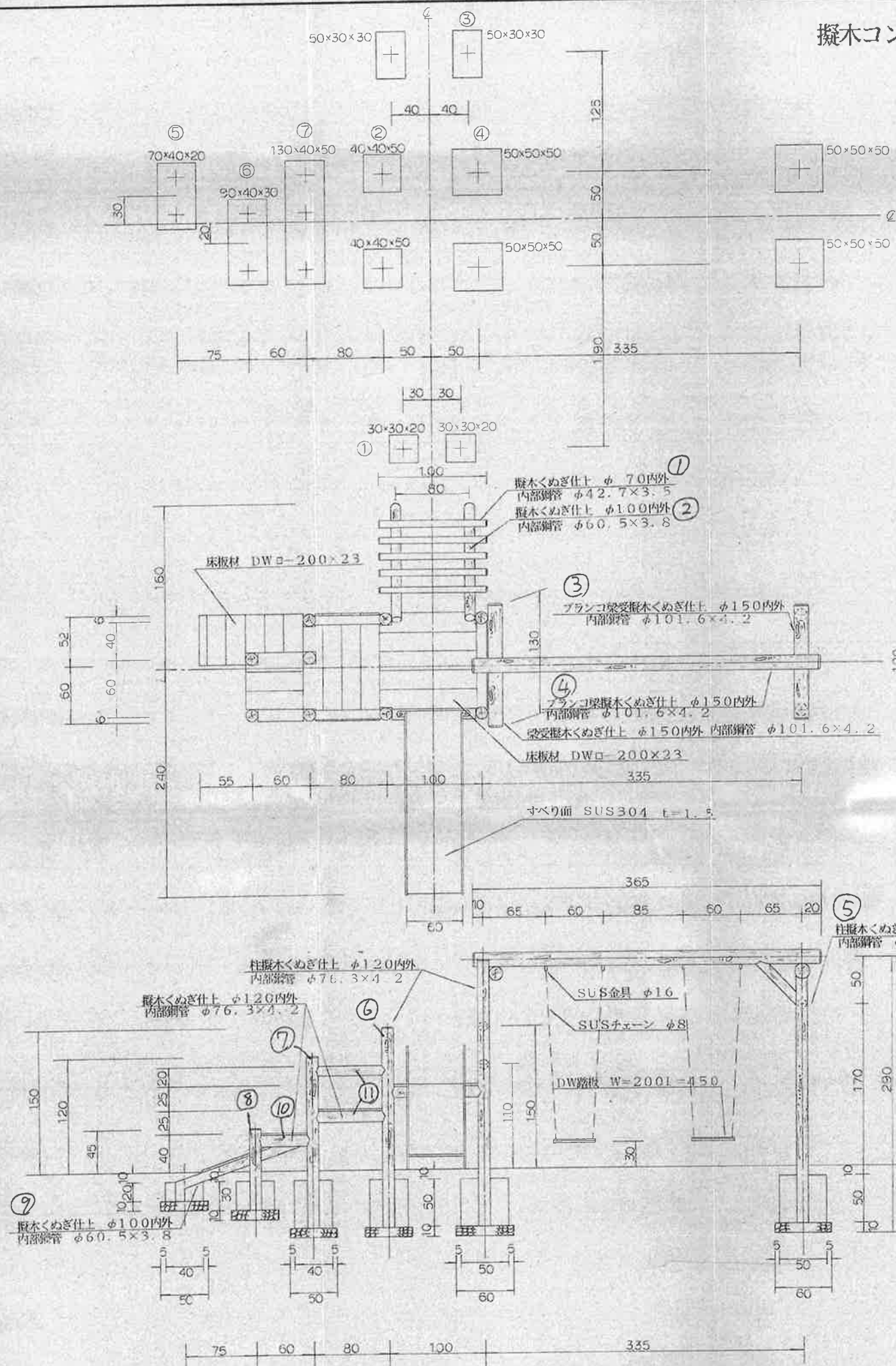
○砂場

基礎コンクリート

$(5.10+2.80)*2*0.15*0.40=0.948$

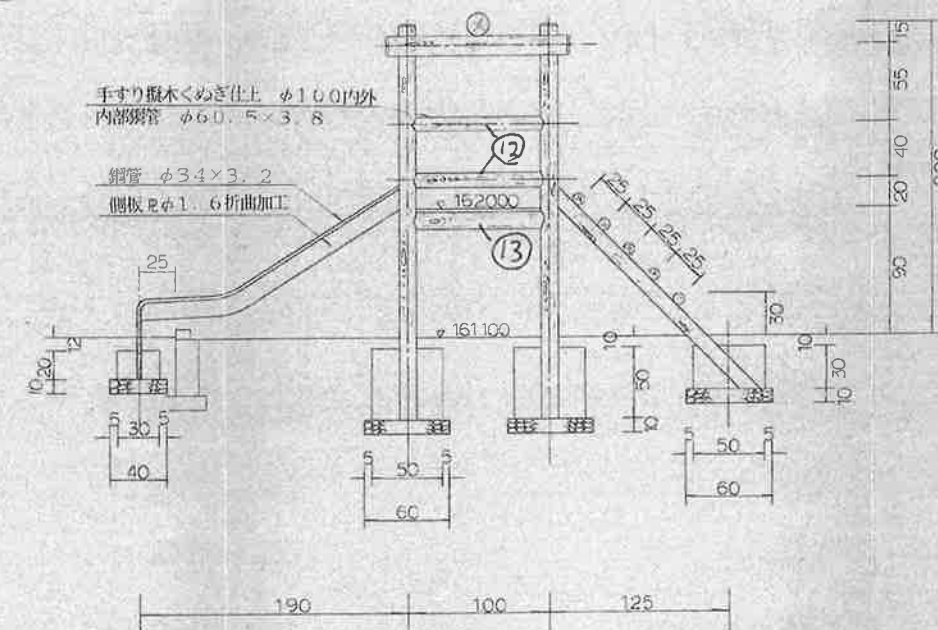
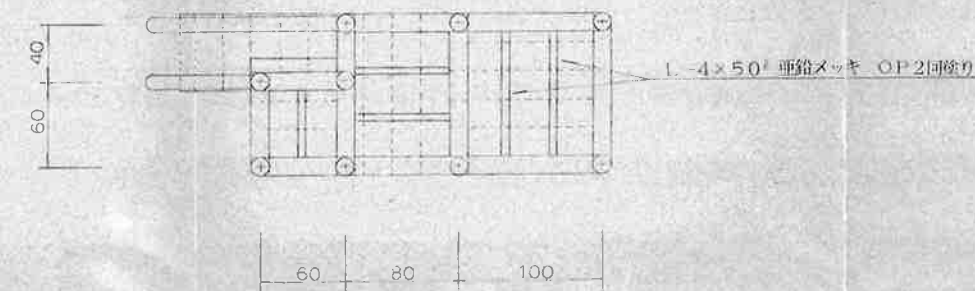
0.95m3

擬木コンビネーション遊具工 S=1:30

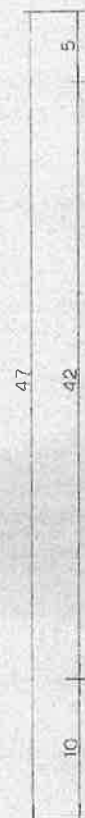


基礎工	基礎底面均し	基礎砕石	遊停損料	標準コンクリート
① 30×30×20	040×040×10=160	040×040×010×10 =016	030×020×4×10 =240	(030×030-0034× 0785)×020×10=0178
② 40×40×50	050×050×10=250	050×050×010×10 =025	040×050×4×10 =800	(040×040-0076× 0785)×050×10=0777
③ 50×30×30	060×040×10=240	060×040×010×10 =024	(050×030)×2×030 ×10=480	(050×030-0061× 0785)×030×10=0441
④ 50×50×50	060×060×10=360	060×060×010×10 =036	050×050×4×10 =1000	(050×050-0076× 0785)×050×10=1227
⑤ 70×40×20	080×050×10=400	080×050×010×10 =040	(070×040)×2×020 ×10=440	(070×040-0061×0785 ×2)×020×10=0548
⑥ 90×40×30	100×050×10=500	100×050×010×10 =050	(090×040)×2×030 ×10=780	(090×040-0076×0785 ×2)×030×10=1053
⑦ 130×40×50	140×050×10=700	140×050×010×10 =070	(130×040)×2×050 ×10=1850	(130×040-0076×0785 ×3)×050×10=2532

仕様
 ・鋼材はSS41を使用
 ・鋼管に平鉄金網を張り
 ・モルタル1:2 下塗り 中塗り HMI法仕上とする



事業名	彦根長浜都市計画公園事業	年度	3
工事名称	八条山公園整備工事	番号	
施工箇所	長浜市八条町		
図面名称	構造図	図1:30	
測量設計年月日			
長浜市都市整備課			

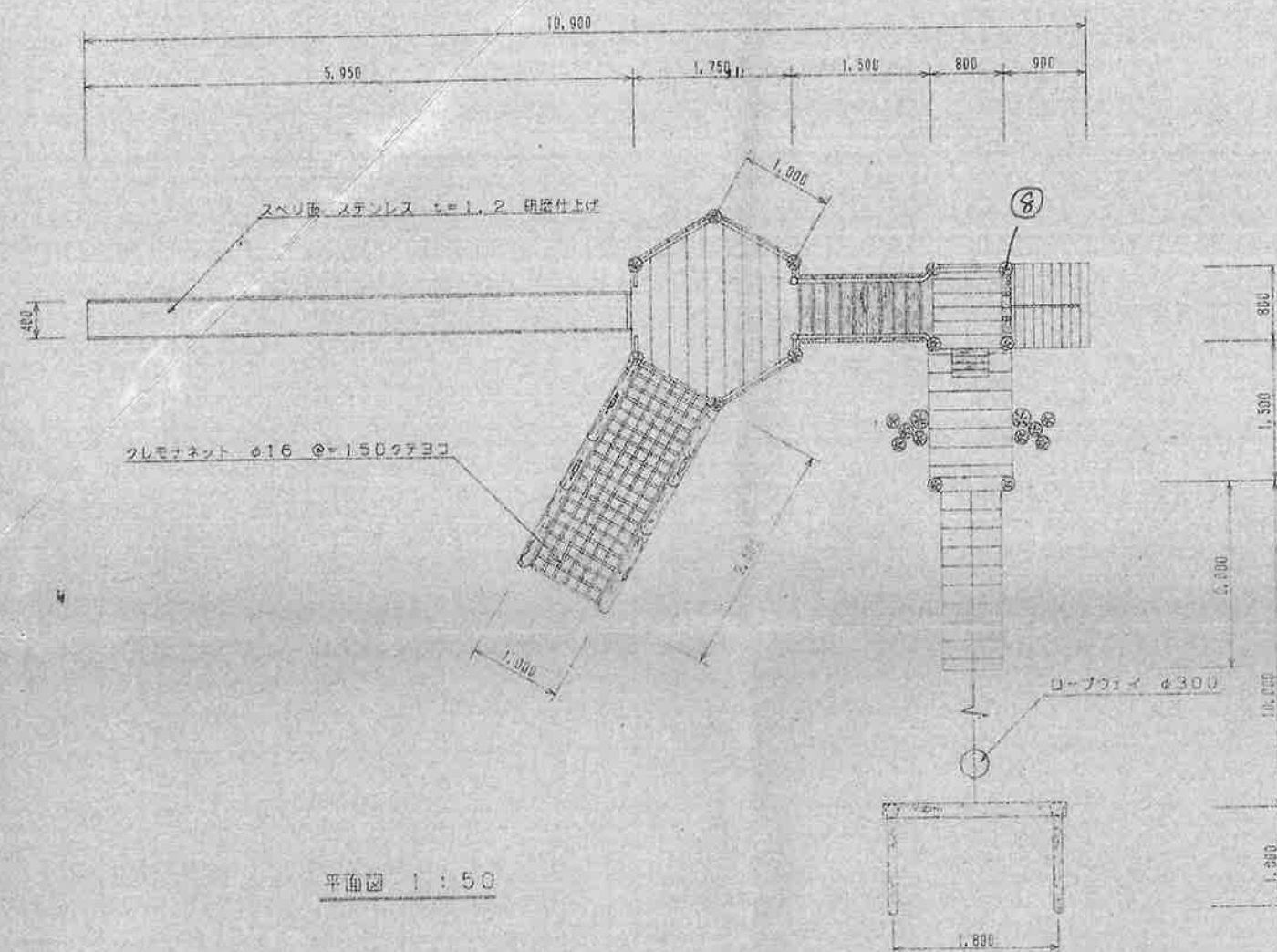
$$S = 1,20$$


1、0箇所当り

基礎底面均し	520 × 320		16640
基礎砕石	520 × 320 × 10		1664
型枠損料	(510+310+480+280) × 2 × 040		12640
基礎コンクリート	(510+280) × 2 × 015 × 040		0948
起働用弾性緑棒	直縁部 L=2.0 60 本	コーナー部 50×50 40 本	
洗 砂	川 砂 480×280×042		56448



事業名	彦根長浜都市計画公園事業			年度	
工事名称	八条山公園整備工事			番号	
施工箇所	長浜市八条町				
図面名称	構 造 図			比例尺	1:20
測量設計年月日	測量	平成	年	月	日
	設計	平成	年	月	日
長浜市 都市整備課	課長	保 持	設計	図 番	号



仕様

内部骨格は、鉄骨軸組のモルタル塗り構造とする。

鋼材露出部分は、溶融亜鉛メッキ処理を施し、ガルバナイト1回、F.P.2回塗装仕上げとする。

擬木仕上げは、擬木樹皮仕上げHM（ハンドメイド）工法とする。
当製品は、上屋敷工業株式会社製品同等品以上とし、生産物賠償責任保険付とする。

床材質は、ディクウッドとする。

塗装仕上げ色については、色見本を監督員に提出し協議の上決定する。

